

■主な事業

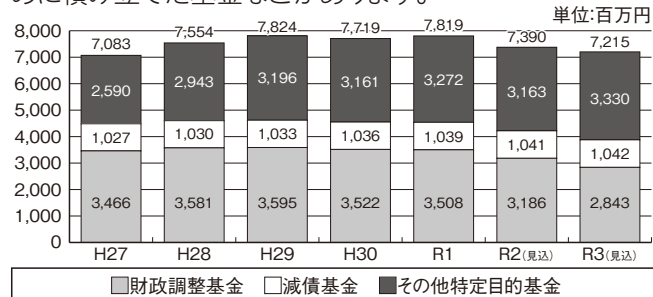
事業名等	予算額	事業名等	予算額
シルバー人材センター運営助成金	315万円	農業活性化対策事業関係補助金・助成金	4,213万6千円
若者定住促進新築住宅取得支援事業補助金	3,250万円	林道新設改良工事関連	2億2,769万3千円
地籍調査事業	1億9,336万9千円	プレミアム商品券補助金	1,250万円
町長選挙費	1,138万6千円	かわベテニス公園テニスコート周辺整備工事関連	3,160万5千円
町社会福祉協議会助成金	5,000万円	町道新設改良工事関連	8億2,194万2千円
学童クラブ運営関連	1,504万円	本庁舎自家発電機設備改修事業	2,157万1千円
新型コロナウイルス予防接種関連	6,387万9千円	紀の国わかやま文化祭町実行委員会負担金	670万円
家庭ゴミ等処理費関連	2億4,616万3千円	南山スポーツ公園整備工事関連	7,200万6千円

*人口減少と地域経済の縮小を克服し、本町経済の持続的な好循環を確立するために策定した「日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」関連の主な事業は次のとおりです。

事業名等	予算額	事業名等	予算額
若者定住促進新築住宅取得支援事業補助金【再掲】	3,250万円	子ども医療費	4,080万円
空き家家財付け・改修事業補助金(移住対策)	450万円	乳児おむつ助成金	252万円
不妊治療費助成(一般・特定)	180万円	農業活性化対策事業関係補助金・助成金【再掲】	4,213万6千円
出生祝金	335万円	プレミアム商品券補助金【再掲】	1,250万円
在宅育児支援事業給付金	660万円	地域未来塾関連	217万円

■基金の状況

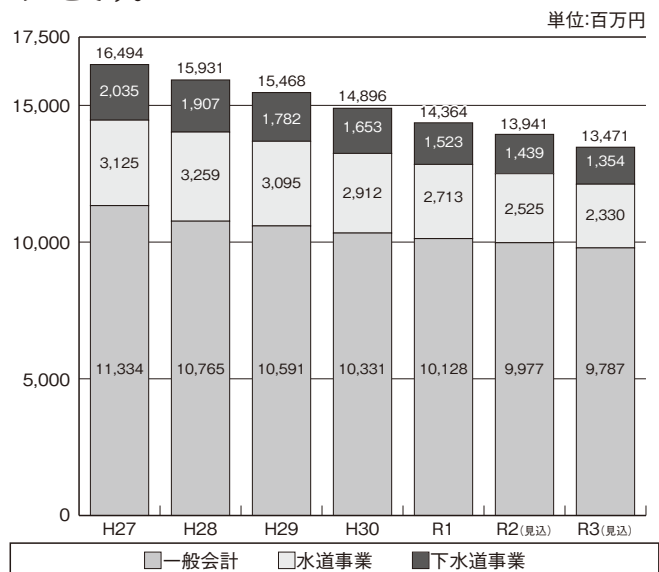
基金は、まちづくりのために貯めたお金のことで、代表的なものに財政調整基金、減債基金があります。財政調整基金とは、経済不況などによる大幅な税収の減少や災害の発生などによる思わぬ支出の増加に備えて、剰余金などを積み立てておく基金で、減債基金とは借入金返済のための基金です。その他特定目的基金とは、特定の目的を計画的に実施するために積み立てた基金で、公有財産管理基金のように施設の整備や維持管理の目的のために積み立てた基金などがあります。



※上記の基金は、普通会計に属する基金です。

■地方債残高の状況

地方債は、いろいろな施設整備等のために借りたお金のことで。



※簡易水道事業特別会計は、H29より水道事業会計になっています。

■令和3年度 一般会計・特別会計 当初予算

一般会計は、そのまちの中心となる会計で、基本的な行政運営経費を経理する会計です。特別会計は、特定の事業の歳入・歳出を一般会計と区別して個別に経理する会計です。各会計ごとの予算額は右表のとおりです。

会計	令和3年度	令和2年度	比較増減
一般会計	85億7,000万円	86億7,500万円	▲1億500万円
特別会計			
笠松農業用水及び公共用水管理運営	193万9千円	198万9千円	▲5万円
国民健康保険事業	14億4,702万3千円	14億5,581万1千円	▲878万8千円
国民健康保険事業川上診療所	9,668万1千円	1億424万1千円	▲756万円
国民健康保険事業寒川診療所	5,833万8千円	6,179万9千円	▲346万1千円
後期高齢者医療	2億8,808万5千円	2億9,207万7千円	▲399万2千円
介護保険事業	14億3,646万7千円	13億2,083万2千円	1億1,563万5千円
下水道事業	3億3,956万円	3億3,748万1千円	207万9千円
川上財産区	39万8千円	39万8千円	—
寒川財産区	60万円	60万円	—
合計	122億3,909万1千円	122億5,022万8千円	▲1,113万7千円

令和3年度 日高川町水道事業会計 当初予算

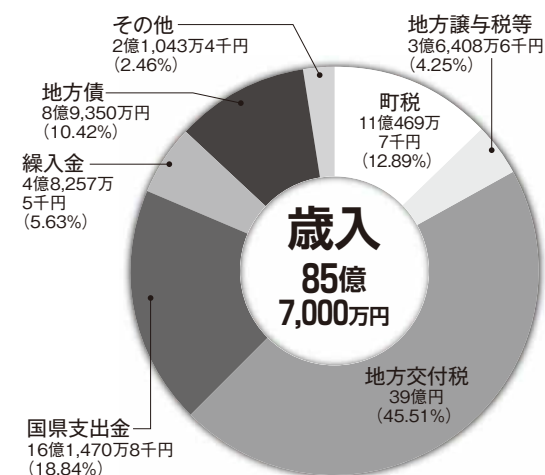
会計	令和3年度	令和2年度	比較増減
収益的収入	2億2,799万6千円	2億2,910万8千円	▲111万2千円
収益的支出	3億5,769万3千円	3億5,467万8千円	301万5千円
資本的収入	3億2,923万8千円	2億6,563万9千円	6,359万9千円
資本的支出	3億6,139万5千円	3億2,814万円	3,325万5千円

令和3年度 当初予算の概要

予算は一会計年度の経費とその財源を示した財政上の計画として、歳入・歳出を体系的に整理したものであり、1年間の行動計画・政策を財政面から明確にするものです。

令和3年度当初予算につきましては、前年度より1億500万円減額の85億7,000万円となりました。本年度におきましても町税等の減額が見込まれる厳しい財政の中で、経費節減に努めながら補助金の確保等創意工夫して財源確保に努め、人口減少対策として若者定住支援や子育て支援、産業振興や高齢者支援などに取り組んでいます。また、本年5月に町長の任期を迎えることから従来からの施策を継続しつつも、新規事業等の予算計上は最小限にとどめており、昨年度より1億500万円減少しています。

一般会計



歳入総額(85億7,000万円)

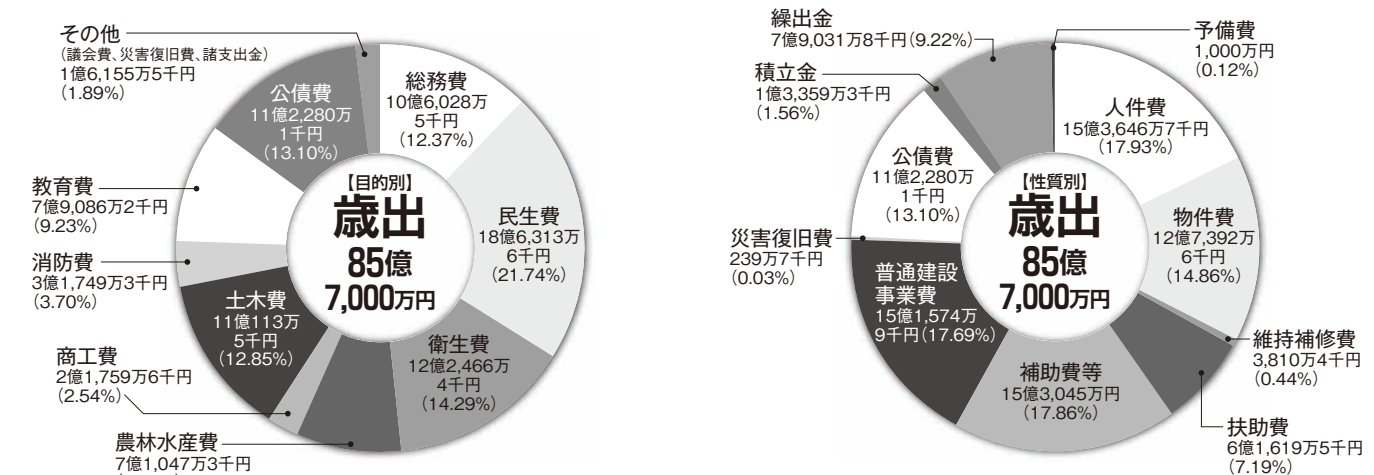
町税は、昨年度と比較し1,280万1千円の減額を見込んでいます。地方譲与税等では、地方消費税交付金が2,000万円の増額となり全体で2,660万円の増額、地方交付税では、普通交付税において算定項目の追加などにより増額を見込んでおり全体で1億5,000万円の増額となります。また、国の補助金を活用して各種事業を積極的に計画していることから国庫支出金で1億3,482万9千円の増額、一方、県支出金では1億7,120万5千円の減額となっています。その他、各種事業実施に伴い特定目的基金の繰入れや財政調整基金の繰入れ、地方債の借入を見込んでいます。

用語解説▶▶▶[歳入]

- 町税…町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税、入湯税など住民の皆さんから町へ納めて頂く税金です。
 - 地方譲与税…国税や県税として徴収され、町に譲与されるお金で、自動車重量税と税などがあります。
 - 地方交付税…市町村が一定水準の行政サービスを維持できるよう、財政力に応じて、国から交付されるお金。所得税、消費税などの国税の一部から地方公共団体に再分配されます。
 - 国県支出金…特定の事業の財源として、一定の割合で国や県から補助されるお金です。
 - 繰入金…基金を取り崩したお金です。
 - 地方債…道路整備などたくさんのお金が必要な事業を実施するときに借り入れるお金です。
- ※入湯税(見込額:236万円)は、観光振興施策の財源に充てています。※地方消費税交付金の社会保障財源分(見込額:9,300万円)は、社会保障施策の財源に充てています。

歳出総額(85億7,000万円)

歳出予算では、公債費で6,233万9千円の増額、補助費等では水道事業会計や一部事務組合への負担金が増加し1億6,161万8千円の増額となったものの、かわベテニス公園テニスコート上屋整備工事が終了したことにより普通建設事業費で1億5,330万9千円の減額、地籍調査費の減少により物件費が1億6,380万9千円の減額などにより、昨年度と比べ歳出合計で1億500万円の減少となりました。



用語解説▶▶▶[歳出(目的別)]

- 総務費…行政全般の事務などの費用
- 民生費…高齢者、児童、障害者等の福祉向上に関する費用
- 衛生費…健康診断などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生の費用
- 農林水産費…農業、林業などの振興のための費用
- 商工費…商工業、観光の振興のための費用
- 土木費…道路、橋、住宅など各種公共施設の建設、管理の費用
- 消防費…消防、防災に関する費用
- 教育費…学校教育、社会教育、スポーツ、文化財保護に関する費用
- 公債費…借入金の元金・利子の費用

用語解説▶▶▶[歳出(性質別)]

- 人件費…町長等特別職、職員、議員、各種委員などに支払われる報酬、給与など
- 物件費…施設の光熱水費や消耗品費、委託料など
- 扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障害者等を援助するための費用
- 補助費等…いろいろな団体への活動助成金や、他市町村と共同で運営する組合への負担金など
- 普通建設事業費…道路、橋、学校等の建物など社会資本整備のための費用
- 積立金…町が所有する各種基金への積立
- 繰入金…建設費用や事務費などの補助のために一般会計から特別会計へ支出される費用